
【NITE ケミマガ】 NITE 化学物質管理関連情報 第7号

2010/08/18 配信

本メールマガジン【NITE ケミマガ】（NITE 化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトのや新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成22年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 8/11～8/18 までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2010/08/11】

- ・「化学物質のリスク評価セミナー ―化学物質のこれからを知る―」の開催のお知らせ

→ http://www.jswe.or.jp/calendar/2010/1217_01.html#101025_01

12月17日に社団法人日本水環境学会及び独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催で、標記会合が開催される。化審法と化管法の制度説明、PRTRデータのリスク評価への活用、化審法の届出情報を利用するリスク評価についての解説が行われる予定である(参加費等の詳細についてはリンク先を参照)。

【2010/08/12】

- ・「NITE 化学物質管理センター成果発表会 2010」の資料を掲載しました。

→ http://www.safe.nite.go.jp/seika2010/seika2010_repo.html

6月24日に東京で、7月29日に大阪で開催された成果発表会の講演内容、ミニセミナーの内容の資料(スライド・ポスター)が掲載された。

●官報情報

【2010/08/11】

- ・環境省令「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令(環境一六)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20100811/20100811h05373/20100811h053730002f.html>

水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法(平成二十一年法律第八十一号)第二十一条及び第二十四条の規定に基づき、並びに同法を実施するため、水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令が定められた。

●経済産業省

【2010/08/16】

- ・改正化審法に用いる「化学物質の排出係数一覧表(案)」に対する意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595210013&Mode=2>

4月21日から6月30日にかけて行われた標記意見募集の結果が公表された。23件の意見が寄せられ、それらについての理由及び回答が掲載されている。

●厚生労働省

【2010/08/10】

- ・[平成22年8月10日食安発0810第1号]食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について(アセタミプリド、インドキサカルブ、エスプロカルブ、オキサジアゾン、ジメテナミド、テブフェノジド、トリフロキシストロビン、ピリブチカルブ、プロスルホカルブ、メタルデヒド、メタラキシル及びメフェノキサム並びにノシヘブタイド)

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/zanryu2/dl/100810-1.pdf>

標記改正に関する概要等の通知文書が掲載された。この改正は、8月10日に厚生労働省告示「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件(厚生労働三二六)」として告示されたもの。

【2010/08/11】

- ・平成22年6月23日薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/06/txt/s0623-24.txt>

6月23日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、
(1)食品添加物の指定等について
(2)食品中の農薬等の残留基準設定について
(3)おもちゃの規格基準の一部改正について
など。

【2010/08/13】

- ・平成22年6月30日薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/06/txt/s0630-13.txt>

6月30日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

●環境省

【2010/08/10】

・第4回日中韓における化学物質管理に関する政策ダイアログの開催について(お知らせ)

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12823>

・化学物質国際対応ネットワーク

→ <http://www.chemical-net.info/seminar20100909.html>

9月8日から10日まで、日本、中国及び韓国における化学物質管理に関する政策や規制に関する情報交換を推進することを目的として、政府関係者及び学識経験者による情報交換が行われるとともに、日中韓の化学物質対策等に関する公開セミナーが東京で開催される。

【2010/08/11】

・「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令」の公布・施行及びそれに対する意見の公募(パブリックコメント)の結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12825>

6月17日から7月16日までの間に実施した意見募集(パブリックコメント)の結果が掲載された。これは、先日公布・施行された「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令」に伴って行われたもの。

【2010/08/16】

・「身近にある化学物質に関する世論調査」の結果について

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12826>

内閣府による本年度の世論調査の一環として標記調査結果が取りまとめられた。調査項目は、

- (1) 身近な化学物質に対する意識
 - (2) 化学物質に関する取組についての意識
 - (3) 化学物質に関する情報についての意識
 - (4) 国内実施計画策定への参画意向
 - (5) 開発途上国への日本の協力
- など。

● 国立医薬品食品衛生研究所

【2010/08/11】

・食品安全情報(化学物質) No. 17 (2010. 08. 11)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2010/foodinfo201017c.pdf>

食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報を紹介する「食品安全情報(化学物質) No. 17 (2010. 08. 11)」が掲載された。食品化学物質関連情報として欧米の研究機関による報告等が紹介されている。

●安全衛生情報センター

【2010/08/11】

- ・「安衛法化学物質情報」に平成 22 年 6 月 25 日公示分 (317 物質)を追加しました。

→ http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/kag/201006kag_new.htm

6 月 25 日に労働安全衛生法に基づき公表された新規化学物質の名称が掲載された。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2010/08/11】

- ・メルマガ 27 号をバックナンバーに掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/mag/mag_bn27.html

今号では、SIEF におけるデータ共有に関する ECHA の動向と日中韓三カ国実務担当者による化学物質政策セミナーの開催案内等が掲載されている。

●アーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP)

【2010/08/11】

- ・JAMP 管理対象物質リスト改訂に伴う JAMP AIS および MSDSplus ツールおよびドキュメント類改訂のお知らせ

→ http://www.jamp-info.com/information/100811_ais_msdplus_kaitei

JAMP が採用している管理対象物質の検索物質リストの改版を受け、JAMP MSDSplus と JAMP AIS の作成支援ツールおよび複合化・単純化ツール、関連ツール・ドキュメント一式パックファイルが更新された。

●EIC ネット

【2010/08/13】

- ・中国、松花江に洪水で流出した化学物質入りドラム缶 7000 個を回収

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=23632&oversea=1>

中国東北部吉林省の松花江から、化学物質の入ったドラム缶 7071 個が確認または回収された。そのうち 3476 個は空だったが、残り 3662 個には無色透明の爆発性化学物質、主にトリメチルクロロシラン (TMCS) 及びヘキサメチルジシラザン (HMDS) が入っていた。

【2010/08/17】

- ・アメリカ環境保護庁、ディーゼルエンジンの排ガス汚染低減でミシシッピ州立大学に 100 万ドルの支援

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=23636&oversea=1>

米国 EPA は、アメリカ南東部の貨物輸送によるディーゼル排ガス低減のため、ミシシッピ州立大学先進車両システムセンターのプロジェクトに 100 万ドル強の支援を行った。

●GHS-NET

【2010/08/12】

- ・ [ケミラウンジ] 新たに投稿がありました
- <http://www.ghs-net.jp/>

▼ [ケミラウンジ] 下記の質問・回答が投稿されました。

- ・ 混合物原材料の 1 つが「自己反応性物質および混合物のタイプ G」の場合の判定方法(8/12)
- ・ タイ法令について(8/11)

ぜひご覧いただき、意見・情報を投稿下さい。

※ケミラウンジへの投稿は、GHS-NET 会員限定です。

ログインしてご利用下さい。

会員登録されていない方は、ぜひ登録(無料)をお願い致します。

【NITE ケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 配信停止をご希望の方は、以下の URL をクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先 e-mail アドレスの変更をご希望の方は、以下の URL をクリックして配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・ 【NITE ケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
→ chem-manage@nite.go.jp
- ・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム